

# 高木学校 第14回市民講座

## やめられない、とまらないがん検診 Part2

### ～乳がん検診の危うい関係～

放射線被ばくを伴う集団がん検診には乳がん（マンモグラフィー）、胃がん、肺がん検診があります。集団検診の目的は早期発見・早期治療によって死亡率を下げ、寿命を延ばすことだと信じられています。しかし、これまでの調査では寿命が延びたという証拠はありません。また、検診を受けることによる不利益は被ばくの危険性以外にもたくさんあることをご存知でしょうか？がん患者支援団体のメンバーが明らかにするピンクリボンキャンペーンの実態を知って考えましょう。

### 《プログラム》

- ☆「エーッ！検査で被ばく？！医療被ばく問題入門篇」 …崎山比早子
- ☆がん検診で減るか？がん死亡率 …瀬川嘉之
- ☆ピンクリボンよ、どこへ行く…NPO 法人 HOPE プロジェクト理事長 桜井なおみ  
…KMaCS プロジェクト代表 寺田真由美
- ☆ 質疑応答

主催：高木学校

日時：2011年1月22日(土)

13:30～17:00 (開場 13:00)

会場：カタログハウス・セミナーホール

渋谷区代々木2-12-2 (JR新宿駅南口徒歩7分)

参加費：大人 1000 円 (事前振込 700 円)

学生 800 円 (事前振込 500 円)

申込：参加ご希望の方は郵便、ファックス、Eメールで、高木学校事務局へ事前にお申込みください。

※参加費は、郵便振替 00150-8-28425

加入者名 高木学校 へお振込下さい。



高木学校事務局 〒162-0065 東京都新宿区住吉町8-5曙橋コーポ2階B

Tel : 03-3353-2928

Fax : 03-3357-3801

Eメール: takasas@ja.main.jp ホームページ <http://takasas.main.jp>

(ご連絡は高木学校事務局まで、カタログハウス社へは問い合わせないで下さい)

# 高木学校 第14回市民講座

## ☆「エーッ！検査で被ばく？！医療被ばく問題入門編」 … 崎山比早子+寸劇部

乳がん、胃がん、肺がんの検診は放射線被ばくを伴います。一回一回の検査で使われる線量は少なくとも、被ばくの危険性は蓄積します。自分の健康を守るためには「測るだけダイエット」のように線量を記録し、ムダな検査を受けないようにすることが大切です。放射線の危険性を知りたい方のために、基礎をやさしく解説します。

## ☆がん検診で減るか？がん死亡率 … 瀬川嘉之

日本政府のがん対策は早期発見・早期治療を旗印に検診受診率を50%に引き上げる目標をにかけています。受診率が上がれば死亡率は下がるのでしょうか？都道府県ごとの乳がん、胃がん、肺がんについて調べた結果、受診率と死亡率に相関がないことがわかりました。検診受診率が上がっても、がんの死亡率は変化しないのです。

## ☆ピンクリボンよ、どこへ行く … 桜井なおみ・寺田真由美

“ピンクのライトで街中を染めましょう！”日本でピンクリボンキャンペーンがはじまって、約10年が経ちました。でも、この十年間で、何が変わったでしょうか？死亡率は減りましたか？日米のピンクリボンキャンペーンの違いを整理し、患者が願う「筋が通った、これからのピンクリボン活動」について提言をします。

質疑応答の時間を有効に使うために、ご質問、ご意見は下記にご記入頂ければ幸いです

## —————参加申込書 (Faxは切り取らずに送信ください)—————

FAX 送付先 03-3357-3801

◎ 高木学校第14回市民講座に参加申し込みます。

氏名1		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 学生
連絡先住所		
電話・Fax :	E-mail :	
氏名2		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 学生
氏名3		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 学生
質問事項等記入欄		